

危険生物に注意してください

環境政策課 ☎(582)1154 ☎(583)3911

ふれると危険な生物が市内で見つかっています。お子さんが触れたりしないよう、十分に注意してください。

セアカゴケグモにご注意

6月25日にびわこ地球市民の森の側溝内で、セアカゴケグモの成体約30匹と卵が発見され駆除されました。セアカゴケグモはおとなしく攻撃性はないのですが、毒を持っているので、絶対に素手で触れたり、捕まえたりしないでください。

特にプランターの底、室外機の裏、側溝の中などに潜んでいる可能性があります。



【特徴】

メスだけが毒を持っており、体長1cmで色は全体的に黒っぽく、背に赤色の帯状の模様があります。

【駆除の方法】

- ・家庭用殺虫剤(ピレスロイド系)を用いる、靴で踏み潰すなどして駆除してください。
- ・卵のうち(卵が入った乳白色の袋状のもの、直径1cm程度)は、割り箸などでつかんで袋などに入れ、足で踏み潰すか、焼却処分してください。

【咬まれたとき】

- ・速やかに医療機関に相談してください。咬んだクモの種類確認のため、できれば殺したクモを持参してください。重症化した場合は血清による治療が必要です。



ヒラズゲンセイにご注意

7月12日に守山町公園の藤棚でヒラズゲンセイ(赤いクワガタムシに似ている昆虫)の死骸を1匹発見しました。



ヒラズゲンセイは体液に触れると水ぶくれなどの症状を引き起こす在来種の昆虫で、四国など温暖な地域から生息範囲が広がっており、市内にも生息していることが今回確認されました。

在来種であり、攻撃性があるわけではないため、駆除などを行いませんが、特にお子さんなどが誤って触らないように注意してください。

